

品人 店技

～ファイル7～

でんきの松屋

秋田県横手市平城町4-21
TEL 32-2782 FAX 32-2801
E-mail: mathuya@isis.ocn.ne.jp

創業 / 昭和25年10月20日
営業時間 / A M9:00～PM7:00
定休日 / 日曜日
営業内容 / 家電品、ネームししゅう



春になるとスポーツ用品店の車がお店の前にいっぱい停まっている「でんきの松屋」さん。学校のジャージに刺繍の「名入れ」をしていらっしゃるとのこと、超多忙の時期を迎える前に、おじゃましました。

んです。その後、親戚で新たにミシン屋のグループを作ることに。縁起のいい「松」をつかい「松屋ミシン」という名前を開業したんです。そして横手にも支店を出すことになり、主人だけが最初に横手に来てミシン販売業を始めたんです。

そうすると「主人は単身赴任だったんですね。」

そうですね。私は本荘市で小学校の教師をしていたので後から横手に来ました。主人も私も本荘出身なので、横手に来て雪の多さにびっくりしたものです。

(横手)旭中学校の教師をした後、長男の出産を機に教師を辞めて、主人の仕事を手伝うようになりました。

最初はミシンの販売だけでしたがメーカー(日立)が電気製品も扱っていたので自然に電気製品も販売するようになったわけです。

制服やジャージに名前を刺繍されていると伺ったん



▲自分の手と足だけが頼りです

毎日の実践が練習でしたね。最初は作業着や背広などでしたが、しだいに学校

おじゃまします。お店の玄関先にすてきなリースが飾られており、若奥さんが笑顔で迎えて下さいました。

作業部屋にはミシンの前で作業している奥さんと横手南中のジャージが...

早速ですが、現在の事業所名は「でんきの松屋」さんですが、少し前は「松屋ミシン」さんでしたよね。

もともとは秋田市の「緑屋」さんで、ミシン販売の仕事をしていた

よねー。(納得)

教師をしていたとき、社会科と音楽を担当していて、当時は社会科の時間に習字を教えていたんです。

以前、城南高校の制服に銀杏のマークが付いてましたけどあの刺繍も(うちで)やってたんですよ。

「エー!取材スタッフ再び感動。そうすると私のあの制服も...?何年前のことやら!」細かい作業で目は疲れますか?

まだ大丈夫!昔から眼力があると言われているんです。本当に細かい仕事をするときは眼鏡をかけますが、たいしてはそのままやってしまいますね。

横手でだれもやる人がい



ないととなると、うっかり病気もできませんね。そうなんです。ここ何年も病気がないですよ。まだまだ頑張ります。

そうですね、どうか体に気を付けて、これからも素晴らしい名入れして下さい。

...ところで、若奥さんも手先が器用で縫工芸をされているそうですが、作品を見せていただけますか?

「た〜さんの縫工芸が部屋のあちろちろにあったのに、うまく溶け込んでいて気がつかなかったスタッフ。よく見ると、あそこにも、ここにも...」

どこかで習っているんですか?

週一回、朝倉公民館の教



▲手作りの作品がいっぱい!!



プロフィール
会津ヤエ
でんきの松屋
昭和3年8月1日 由利本荘市生まれ
趣味:音楽鑑賞、さつきづくり

から注文を受けたスポーツ店から体育着などへの名入れの依頼が来るようになりました。最近生徒数が減って以前の三分の一くらいになりましたけど、注文が春に集中するので大変な作業になります。



▲みごとな「職人技」城南高校「銀杏」のマーク



中学生の名入れが終わると高校生の名入れが始まります。私たちは名前の刺繍って何かコンピューターに設定するとミシンが自動的にそ

の字を刺繍してくれるのかと思ってたんですが...。いえいえ、全部自分の手と足だけが頼りです。ミシンの針を筆に見立て文字を書く要領で動かしていきます。動かすのは生地の方なんです。文字の太いところが細いとところのバランスが崩れたら大変です。四角い枠を書いて、その内側に文字を刺繍するんです。そばで若奥さんが「職人技ですよ。何年たっても私には見ているだけでできませんね。」それはほんとに職人技ですね。(スタッフ一同感嘆!!)書道が好きなんで長く続けられたと思います。いつでも字を書けるように道具を用意してありますよ。ハーなるほど。書道をもともとやってましたんですね。でないとならないです